

2026年6月12日

「落とし物クラウド find」を展開するスタートアップ企業 株式会社 find へ4回目の追加出資を行いました。

京王電鉄株式会社（本社：東京都多摩市、取締役社長：都村 智史、以下、「京王電鉄」）は、株式会社 find（本社：東京都中央区、代表取締役：高島 彬、以下、「find 社」）に追加出資しました。今回の追加出資は、前回の2026年2月に続き、4回目の出資となります。

find 社は、落とし物クラウドサービス「find」を展開するスタートアップ企業で、京王電鉄が外部企業との共創によるオープンイノベーションの実現を目指して2022年度から実施している「KEIO OPEN INNOVATION PROGRAM」の採択企業の中の1社です。2023年2月から実証実験を開始し、実証実験でのサービスの有効性が検証された結果、同年5月から本格導入を開始および出資しました。

京王電鉄と find 社は、京王グループである西東京バス株式会社への導入など、事業連携を積極的に行い、2025年3月には「第4回 Digi 田（デジでん）甲子園」にて優勝にあたる内閣総理大臣賞（審査委員会選考枠）を受賞しました。

その後も「find」サービスの導入企業は拡大傾向にあり、2026年3月に行われた国内最大のスタートアップ業界におけるビジネスコンテスト ICC サミット FUKUOKA 2026「CATAPULT GRAND PRIX」では優勝を成し遂げました。find 社は今後、遺失物に関する保管や遺失者への連絡などの業務を請け負う find センター事業を始めとして落とし物に関する事業の拡大に着手していく予定です。

当社は find 社への出資を通じて、現在の事業連携に加え、さらなる京王グループへの導入推進や他企業への紹介を行っていくことで find 社の成長を支援するとともに、京王グループ全体でのDXや働き方改革を推進します。

今後も、京王電鉄は事業連携だけでなく出資などの資本提携を推進することで京王グループ中期経営計画「HIRAKU 2030」内でのオープンイノベーションの取り組みを推進してまいります。



《find 社 ロゴ》



《京王オープンイノベーションプログラムメインビジュアル》

本件のポイント

- ① 「KEIO OPEN INNOVATION PROGRAM」を通じて find 社のサービスが実証実験を経て本格導入され、出資を行いながら協業が拡大。
- ② さらなる発展に向けて2026年2月に続き、4回目の追加出資を実施。新たな導入推進や他企業への紹介を通じて、find 社の成長をサポート。
- ③ 今後もスタートアップ企業との共創や出資、追加出資を積極的に行っていく。

【参考1】株式会社 find について

- (1) 会社名 株式会社 find
- (2) 代表者 高島 彬
- (3) 所在地 東京都港区西新橋3-13-3 BIZCORE 西新橋11階
- (4) URL <https://www.finds.co.jp/>
- (5) 事業内容 「落とし物クラウド find」を中心とした、落とし物DX・管理委託・リユース事業
- (6) 設立 2021年12月1日

【参考2】 find のビジョン

find 社は「落とし物が必ず見つかる世界へ」というビジョンのもと、「新たな感謝を生み出す、世界的な落とし物プラットフォームを創る」をミッションに掲げています。将来的には、全世界の落とし物にまつわる課題を循環型のサービスによって解決していくことを構想しています。



《ビジョンイメージ》

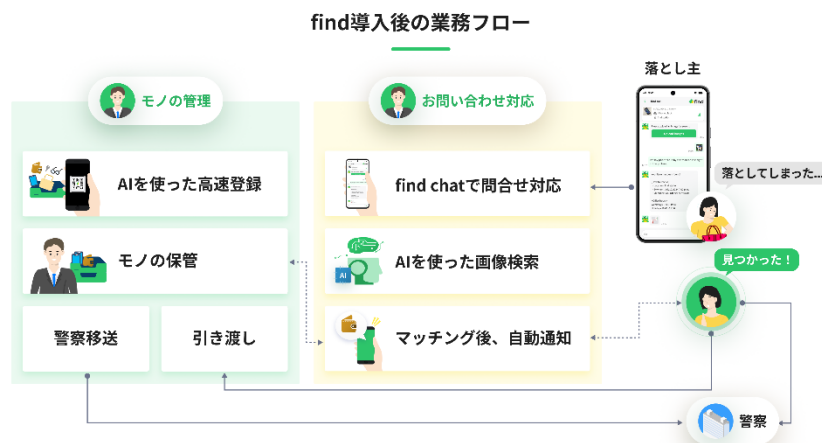
【参考3】「落とし物クラウド find」の概要

(1) サービスの内容

落とし物クラウド find は、落とし主の「連絡するだけでも大変」「探したくても見つからない」という悩み・不安を、テクノロジーの力によって解決するサービスです。落とし物対応・管理を行う法人様が導入することで、自社の業務効率化、並びにユーザー様の満足度向上に貢献します。

(2) サービスサイト

<https://service.finds.co.jp/>



【参考4】京王電鉄によるオープンイノベーションの取り組みについて

京王電鉄では2022年度から、スタートアップ企業をはじめとした外部パートナーとの共創によるオープンイノベーションプログラムを実施しています。また、成長領域の探索を目的とし、これまで複数のVCファンドやスタートアップ企業への出資を実施しています。さらに、2026年2月1日にコーポレート・ベンチャー・キャピタル（CVC）ファンド「京王れーるファンド」を設立し、これまで以上にスタートアップ企業との共創を推進していきます。

公式サイト：<https://www.keio.co.jp/railroad/keio-open-innovation/>

※2026年2月2日付発表「出資による共創の加速化を目指し、80億円規模のCVCファンド『京王れーるファンド』を設立」ニュースリリース参照

https://www.keio.co.jp/news/update/news_release/news_release2025/pdf/nr20260202_keiorailfund.pdf

このニュースは下記に配布します。

- ◆国土交通記者会 ◆ときわクラブ ◆都庁記者クラブ
- ◆京王沿線の市政記者クラブ（立川、八王子） ◆京王沿線の新聞社支局（立川、八王子）